

令和2年度
阿賀野市市政モニター意見・提言報告書

令和3年1月

令和2年度阿賀野市市政モニター会議を3回にわたり開催し、市政に対する意見・提言等を次のとおり報告書としてまとめました。

市においては、まちづくりの目標である「元気で 明るく 活力のある 魅力的なまち」の実現に向け、より充実した施策を推進されるよう期待します。

1 安全・安心な暮らしの実現に関するもの

- ◆小中学校におけるクマ出没時の対応の強化（より迅速な情報発信）

2 子どもの育成支援の充実に関するもの

- ◆京ヶ瀬地区における認定こども園、保育園の増設
- ◆子どものインフルエンザ予防接種助成の継続
- ◆多子世帯に対する支援事業の創設・拡充
- ◆ふるさと公園の管理強化（草が多く、遊具で遊ぶにも入りづらいことがある）
- ◆児童虐待防止に関するPR強化

3 高齢者や障がい者福祉の充実に関するもの

- ◆自治会、民生委員、地域支え合い推進委員等が一体となった高齢者世帯等への支援の推進
- ◆若い世代への地域支え合いに対する意識啓発
- ◆自治会等で体操教室等を行う場合の移動手段の確保（少人数、短時間の送迎ボランティアの仕組みづくり等）

4 地域経済の活性化に関するもの

- ◆道の駅のPR強化（いつ、何ができるか等、あまり知られていない）
- ◆農地の集積・大規模化、区画整備の早期推進及び農業の担い手育成
- ◆ふるさと公園を含めた阿賀野市立図書館の活用とPR（図書館内にカフェやレストラン等があれば人を呼び込めるのではないか）
- ◆市内の観光施設や主要企業等を存続させるための取り組み（地域の賑わいや雇用、収益等を生み出す観光施設や企業がなくなれば、その影響は計り知れない）

5 生活に密着した住環境整備の促進に関するもの

- ◆夜間の市営バスの運行（市営バスは午後6時台が最終になっていて、阿賀野高校生以外の高校生に利用できない）
- ◆水原駅および周辺道路における渋滞の解消
- ◆通学路における防犯灯の整備
- ◆市民に対する除雪マナーの周知徹底
- ◆大雪時における消雪パイプ整備道路の機械除雪の実施
- ◆大雪時における除雪ボランティア等の仕組みづくり
- ◆京ヶ瀬体育館の屋根の修繕（新潟市から阿賀野市に向かって見える山並みがきれいなのに、京ヶ瀬体育館の赤茶けた屋根で景観が損なわれる）
- ◆ごみ処理券（シール）方式の継続
- ◆ごみ収集カレンダーの様式の見直し（新潟市のような通常のカレンダー方式が良い）
- ◆ごみ収集日の平等化（月曜日は祝日が多いため、月水金の地区と火木土の地区で収集回数に差がある）
- ◆今板、村杉、大日地内のインターネット環境の改善（通常的光回線への変更）

6 市民協働の推進に関するもの

- ◆ボランティア情報のPR強化（市のボランティア情報がどこに掲載されているか分からない）
- ◆APOカードの利便性の向上促進（利用できる店舗の追加、ポイント失効期間の延長、磁気によるカードへのポイント失効日の表示など）

7 信頼される行政経営に関するもの

- ◆市役所内の総合相談窓口の設置（病院には何科を受診すればいいか分からないときに相談できる総合案内がある。市役所にも同じような窓口があるといい）
- ◆職員のマスコミ等対応スキルの向上
- ◆阿賀野高校内の居場所カフェに対する支援
- ◆市役所における新型コロナウイルス職場内クラスター発生防止対策の徹底（市役所1階の執務状況を見ると、対策はとっているものの、机の間隔を広げたり、人員を別室に移動したりしておらず、春とほとんど同じである）

■会議開催経過

	開催年月日	主な内容
第1回	令和2年9月29日(火)	・ 普段の生活の中で感じていること、地域や身の回りで起きている変化、疑問に思うことなど
第2回	令和2年10月27日(火)	・ 普段の生活の中で感じていること、地域や身の回りで起きている変化、疑問に思うことなど ・ 総合計画の政策体系ごとの意見・提言について
第3回	令和2年11月24日(火)	・ 総合計画の政策体系ごとの意見・提言について

■令和2年度阿賀野市市政モニター

氏名	地区
渡邊 靖	安田
神田 奈緒	安田
井上 巴	安田
小林 武徳	京ヶ瀬
本多 聡美	京ヶ瀬
長谷川 健太	京ヶ瀬
金子 桂子	水原
田村 直子	水原
斎藤 斉	水原
立木 雄士	笹神
加藤 美紀	笹神
北村 直之	笹神